

3月5日 貴生川小学校6年生出前授業<地球温暖化防止活動推進センター>感想

<学級数3 計.86名 理科室 ②6-3 ③6-1 ④6-2>

授業の流れ

- 1 地球温暖化とは 2 空気圧縮による発火実験 3 雲のでき方 (実験)
- 4 光電池、風力発電を使った体験



- ・二酸化炭素は要らないわけではなく、とても大切な気体で地球の温室効果をしていることがよく分かった。いけないのはその二酸化炭素を増やしている人間だということもわかった。
- ・二酸化炭素は悪いものだと思っていたけれど、生きていくには不可欠なものだと知った。後、雲は固体だと思っていた。
- ・二酸化炭素がないと気温は下がってしまうけど、多すぎると地球の温度がどんどん上がることがわかった。そのことで、サンゴが死んだり山火事が起きたりすることもわかった。雲のでき方がよくわかった。
- ・二酸化炭素が増えすぎて、地球温暖化が進んで、地球のあちこちで影響（被害）が出ていることがよく分かった。
また、地球上のいろいろな現象の仕組みが、実験などでよくわかった。
- ・二酸化炭素は多すぎても少なすぎても生態系が崩れてしまうことを知った。
- ・工場などでものを燃やしすぎて二酸化炭素をたくさん出すと、北極のクマが死んだりサンゴが白骨化したり森林が燃えたりすることがわかった。
- ・実験が楽しくてとてもいい勉強になった。安心した未来になるよう、今できることをしようと思った。
- ・地球温暖化の意味や仕組みをととてもわかりやすく説明してくださって、よくわかった。
- ・雲ができる原理を初めて知った。
- ・たくさんの発電の仕方があり、水力発電や太陽光発電は二酸化炭素を出さないから無敵だと思った。
- ・地球温暖化を防止したくても車に乗らないわけにはいかないのどうしたらいいか考えていきたい。
- ・国同士で話し合って、地球温暖化を防がないといけないと感じた。
- ・水力発電の模型がとても面白かったです。

・地球温暖化は、ただ気温が上がるだけだと思っていたけれど、地球の自然や私たちの生活にとっても大きな影響が出ることを初めて知った。

自分も、地球温暖化をなくすために二酸化炭素を削減していきたい。

・地球温暖化を防ぐために、一刻も早く二酸化炭素を減らさなければいけないと感じた。

・地球温暖化は絶対私たちが止めないといけないと思った。温暖化は、私たちの行動次第で変わると思った。今日学んだことを実行したい。

・これからは給食や食事を残さず、無駄な電気を使わないようにしたい。

・今世界で地球温暖化が進んでいるのは知っていたけれど、様々の生き物が死んだり減ったりすることを知って驚いた。

・地球温暖化で、自然や動物が苦しむ未来をなくすには、今の私たちの行動にかかっていると思った。自分ができることは進んでいきたい。

・地球温暖化は、地球が温暖になっていいことだと思っていたけれど、そうさせない取組が必要だと知った。

・地球温暖化は目に見えにくいから、手遅れにならないようにしなければならないと思った。地球温暖化についてもっと知りたいと思った。

・温暖化の影響で、積乱雲とかが発生しやすくなっていることがわかった。

・地球温暖化を止めるために、自分ができる節電をしていきたい。

～ありがとうございました～

